

【矢沢小学校】「矢沢地区義務教育学校基本構想」（案）の説明会 質疑・意見一覧（R6.4.20）

○開催日時：令和6年4月20日（土）

○開催場所：花巻市立矢沢小学校 体育館

○参加人数：151名

No.	質疑・意見	回答
1	学校の設置候補地について、中学校が第一候補地となっているが、これは決定事項か？検討の余地はあるものか？	矢沢地区義務教育学校設立委員会として中学校を第一候補地として進めたいとしている。今後設立委員会での意見を参考に、最終的には教育委員会で決定する。
2	今後設計など進めていくとのことだが、候補地を比較している現段階で、建設費用の比較はしないのか？	具体的な建設費用の比較はしていない。今後基本設計の中で比較できるところはしていく。
3	資料には、矢沢小学校を改築する場合は国庫補助の対象となる可能性があるが、中学校を改築する場合には対象とならないといった記載があったため、費用面での比較があるものと思った。	「新築」や「改築」などの言葉について補足するが、「新築」はこれまで学校がなかった場所に新しく学校を建てること。「改築」はこれまで学校があった場所に、学校を取り壊して新たに建設すること。「増築」は言葉のとおり。「改修」もリフォームといった言葉のとおり。国庫補助の対象になるか調べるため耐力度調査を行った。具体的な金額かまでは比較していない状況である。補助金の有効活用やその土地の環境なども含めて検討した結果、小学校より中学校がふさわしいとなったもの。
4	候補地の比較表に、勉強する環境としてどのように評価したかの記載がない。具体的には、22ページの「その他施設整備において特記すべき事項」に悪臭対策について記載があるが、小学校と中学校で事前に調査されているのか？	悪臭対策について資料に記載していないが、悪臭モニターの報告件数により小学校と中学校で比較している。中学校の方が報告件数が少ない状況である。
5	現中学校の土地に建てるとなると小学生の通学路が変更となるが、通学者の人口の中心などは検討はされたのか？	通学について、現在の課題として、中学校においては冬期間の自転車通学を禁止しているため保護者の方の送迎に頼っている状況がある。スクールバスの利用についてはPTA部会で検討していく。
6	現中学校地に設置するという方向のようだが、すでに中学校があるからというものではなく、改めてその場所が適しているのか十分に検討していただき、問題があれば行政として対応すべきと思う。	
7	今後の児童生徒数の推移をみるとだんだん減っている。義務教育学校となれば注目が集まると思うが、花巻市内や県外もしくは海外などから入学希望があった場合には、受け入れ可能か？	例えば、他の地域の方が矢沢に引っ越してきた場合は入学可能である。区域外就学や指定校変更という形で、本来通うべき学校ではなくて別の学校に通いたいというものについてはその理由により認めているものもある。
8	放課後に学童以外で子どもが勉強などして過ごせる場所を作ることは可能か？	放課後に子どもたちが過ごす場所は学童を想定している。先日宮城県大崎市の小学校を見学したが、昇降口の近くに、保護者がスクールバスが来るまでに待機しておく場所があった。これから基本設計が始まるため検討させていただく。